

「香川の心不全連携を考える会」開催のご案内

謹啓

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、来たる 10 月 31 日（火）、「香川の心不全連携を考える会」を開催させて頂く運びとなりました。心不全は日本において近年、高齢化に伴い、心不全パンデミックと呼ぶべき事態が進行しております。心不全はその生命予後は悪く、死に至る病気とされています。入院治療を行い、急性期を脱しても心不全は寛解というわけではなく、慢性症状が残った慢性心不全の状態地域に戻ることになります。この事から心不全は心臓への介入だけでは十分ではなく、全身の総合的な病態として捉えてケアすることが重要です。そのためには、医師だけではなく看護師、薬剤師、理学療法士、ケアマネージャーなど多職種によるさまざまな介入が必要不可欠であり、継続的な多職種連携が望まれます。ご承知の通り、香川県は全国に先んじて高齢化が進行しており、その重要性は日増しに高まっております。

本会は皆様とよりよい心不全連携を考える機会にさせて頂きたいと考え企画させて頂きました。ご多忙の折と存じますが、是非ともご参加賜り、忌憚のないご意見を頂戴できれば幸いです。なお、プログラム、参加方法は別紙ご案内状をご参照くださいますようお願い申し上げます。

末筆ながら、先生の益々のご健勝を祈念申し上げます。

謹白

2023 年 10 月吉日

香川県立中央病院
循環器内科 主任部長 土井 正行
看護部 慢性心不全看護認定看護師 大田 真由美